

## 第1章－3 経済状況や企業活動等について調べたい

### 国・都道府県・市町村の経済規模を調べる場合

- ・経済全体の規模や所得水準等がわかる。
- ・生産活動により生じる付加価値の総額である総生産、雇用者の給与や企業の利益等がわかる。

統計調査名	県民経済計算	市町村民経済計算	国民経済計算	四半期別GDP速報
主にわかること	県内総生産 (生産側・支出側) 県民所得 経済成長率	市町村内総生産 (生産側) 市町村民所得 経済成長率	国内総生産 (生産側・支出側) 国民所得 経済成長率	国内総生産 (支出側) 雇用者報酬 四半期別経済成長率
概要	県経済全体の規模や成長率、所得水準などを明らかにしたものの	市町村経済全体の規模や成長率、所得水準などを明らかにしたものの	国内総生産(GDP)など国の経済活動の全体像を明らかにしたものの	国民経済計算のうち、支出面からみた国内総生産(GDP)及び雇用者報酬について、四半期ごとに作成しているもの
国値の有無	×	×	○	○
都道府県値の有無	○	×	×	×
市町村値の有無	×	○	×	×
公表時期	年度終了後の約2年後に公表  (新潟県の場合) 毎年度末頃	年度終了後の約2年後に公表  (新潟県の場合) 毎年度末頃	毎年12月中旬頃	(1次速報) 5月中旬頃、8月中旬頃、11月中旬頃、2月中旬頃  (2次速報) 6月上旬頃、9月上旬頃、12月上旬頃、3月上旬頃
速報性	やや低い	やや低い	普通	高い
調査機関	都道府県	都道府県により作成の有無が異なる	内閣府	内閣府

### 国や都道府県の産業間の取引等について調べる場合

#### <統計調査名：産業連関表>

- ・国または地域内において1年間に行われた財・サービスの生産活動や、産業相互間の取引状況などを一覧表にまとめたもの。
- ・概ね5年に1度作成されており、県内生産額、中間投入額、移出入額等がわかる。
- ・経済波及効果の分析に用いられている。  
→詳細は「第3章－4 事業やイベントが地域にもたらす経済効果を分析したい」を参照。
- ・作成機関：総務省、都道府県

## 国の景気について調べる場合

- ・国や企業が景気等についてどのように見ているのかがわかる。

名称	月例経済報告	景気動向指数	全国企業短期経済観測調査 (日銀短観)	中小企業景況調査
主にわかること	国の現在の景気動向についての政府見解	国内景気の方向性や大きさ	企業の業況に関する判断	中小企業の業況に関する判断
概要	日本政府の景気に関する公式見解を示す報告書のこと	生産や消費、雇用等の動向を示す個別の経済指標の動きを統合した指数	各企業の経営者に業況感を問うマインド調査	中小企業を対象に、業況判断DIによる景況感を、産業別・地域別等に把握できる調査
景気の判断方法	内閣府が経済指標の分析やヒアリング等をもとに総合的に判断する	内閣府が各指数を一定の基準にあてはめ機械的に判断する	業況が「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と答えた割合を引いて算出する	
対象企業	—		資本金2千万円以上の企業（金融機関を除く）	中小企業基本法に定義する全国の中小企業
公表時期	毎月20日頃	毎月上旬頃	四半期ごと (4月1日頃 7月1日頃 10月1日頃 12月15日頃)	四半期ごと (3月末頃 6月末頃 9月末頃 12月中旬頃)
調査機関	内閣府		日本銀行	中小企業庁及び独立行政法人中小企業基盤整備機構

## 景気判断に使用されている主な調査

### <統計調査名：企業行動に関するアンケート調査：内閣府>

- ・証券取引所に上場する企業や中堅・中小企業を対象として、今後の景気や需要の動向をどのように見通しているかなどに関して調査したもの。
- ・産業別、資本金規模別に国の経済成長率の見通し、予想（採算）円レート、設備投資の伸び率等がわかる。
- ・調査周期：年次

### <統計調査名：機械受注統計調査：内閣府>

- ・電子・通信機械等の機械製造業者を対象として、設備用機械類の受注状況を調査したもの。
- ・民間や官公庁等の需要者別の機械受注額、電子・通信機械等の機種別受注額等により、設備投資の動向がわかる。
- ・調査周期：月次（実績）、四半期ごと（見通し）

## 景気判断に使用されている主な調査

### <統計調査名：景気ウォッチャー調査：内閣府>

- ・タクシーの運転手や飲食店経営者など景気に敏感な職業の人たちに対して、景気の現状や見通しについて調査したもの。
- ・全国や地域単位（甲信越等）での現状判断DI、2～3か月先の景気動向を示す先行き判断DIがある。DIは50を基準として、上回れば景気が良い、下回れば景気が悪いと感じる人が多いことを示す。
- ・調査周期：月次

### <統計調査名：法人企業景気予測調査：内閣府・財務省>

- ・企業（資本金1千万円以上）の景況判断に関する調査であり、四半期ごとに行っている。
- ・前期と比較した調査時点の景気の現状や先行きの方向性（「上昇」・「下降」）について、全国や都道府県分の規模別・業種別の値がわかる。
- ・調査周期：四半期ごと

### <統計調査名：全国企業倒産状況：（株）東京商工リサーチ>

- ・全国の企業倒産（負債総額1千万円以上）について、産業別の件数や負債総額についてまとめたもの。
- ・都道府県別の倒産件数や負債総額を把握することができる。
- ・調査周期：月次

### <統計調査名：貿易統計：財務省>

- ・日本貿易の実態について、税関に提出された輸出入申告書等をもとにまとめたもの。
- ・輸出または輸入された貨物について、金額及び数量を品目別、国別に把握できる。
- ・調査周期：月次

## 新潟県の景気について調べる場合

- ・ 県や日本銀行などが景気等についてどのように見ているのかがわかる。

名称	新潟県の経済動向	新潟県景気動向指数	新潟県の金融経済動向
主にわかること	現在の新潟県経済に対する県としての基調判断	新潟県内景気の方向性や景気変動の大きさ	新潟県の金融経済動向についての日本銀行新潟支店の見解
概要	個人消費、生産、雇用、設備投資などに関する指標の動きを中心に、県内経済の概況を簡潔に表現したもの	様々な経済活動での重要で敏感な指標の動きを一つの指標に統合することにより景気把握や景気変動の大きさを捉えられる	実体経済（公共投資、輸出、個人消費等）や金融（預金、貸出金、企業倒産等）に関する指標の動きから、県内景気を表現したもの
景気の判断方法	新潟県が経済指標の分析等をもとに総合的に判断する	新潟県が各指数を一定の基準にあてはめ機械的に判断する	日本銀行新潟支店が経済指標の分析等をもとに総合的に判断する
公表時期	毎月10日頃	毎月下旬頃	毎月第二営業日
調査機関	新潟県統計課		日本銀行新潟支店

名称	新潟県企業短期経済観測調査	新潟県の経済情勢報告
主にわかること	新潟県内企業の業況に関する判断	新潟県の経済情勢について新潟財務事務所の見解
概要	県内企業（資本金2千万円以上の企業（金融機関を除く））に対し景況感などについて四半期ごとにアンケート調査した結果が把握できる	個人消費、生産活動、雇用情勢などに関する指標の動きを中心に、県内経済情勢を表現したもの
景気の判断方法	業況が「良い」と回答した企業の割合から「悪い」と答えた割合を引いて算出する	新潟財務事務所が経済指標の分析やヒアリング等をもとに総合的に判断する
公表時期	四半期ごと (4月1日頃、7月1日頃 10月1日頃、12月15日頃)	四半期ごと (4月下旬頃、7月下旬頃 10月下旬頃、1月下旬頃)
調査機関	日本銀行新潟支店	関東財務局新潟財務事務所

### <名称：グラフで見る県内経済：第四北越リサーチ&コンサルティング（株）>

- ・ 新潟県内経済について、生産活動、個人消費、雇用などの指標の動きを分析・グラフ化するなどして、県内経済の概況を表現したもの。
- ・ 機関紙「Monthly」内に掲載（ホームページ上でバックナンバーを閲覧可能）。
- ・ 調査周期：月次

## 農林水産業の経済活動について調べる場合

- ・農林水産業を営む経営体の経済活動（従業者数、事業所数等）がわかる。

統計調査名	農林業センサス	生産農業所得統計	漁業センサス
主にわかること	農産物販売額 経営耕地面積 経営体数	品目別農業産出額 生産農業所得	漁業経営体数 漁業就業者数
概要	農林業の生産構造や就業構造、農山村地域における土地資源など農林業・農山村の基本構造の実態が把握できる	農産物の生産量及び価格に関する諸統計等を用いて推計したものであり、農産物の産出額や付加価値額である生産農業所得が把握できる	漁業の生産構造、就業構造を明らかにし、漁村、水産物流通・加工業等の漁業をとりまく実態と変化を把握することができる
国値の有無	○	○	○
都道府県値の有無	○	○	○
市町村値の有無	○	×	○
調査周期	5年ごと	年次	5年ごと
調査機関	農林水産省	農林水産省	農林水産省

統計調査名	農業構造動態調査	林業経営統計調査	漁業構造動態調査
主にわかること	農林業経営体数 経営耕地面積 農産物販売額	林業経営体数 林業経営体の経営収支	漁業経営体数 漁業就業者数
概要	農業構造の実態及びその変化を明らかにするため、農業生産構造、就業構造等に関する基本的事項を把握することができる	林業経営体の経営収支等の経営実態を明らかにしたものの	漁業構造の実態及びその変化を明らかにするため、漁業の生産構造、就業構造等に関する基本的事項を把握できる
国値の有無	○	○	○
都道府県値の有無	○	×	×
市町村値の有無	×	×	×
調査周期	年次 (農林業センサス実施年以外)	5年ごと	年次 (漁業センサス実施年以外)
調査機関	農林水産省		

## 製造業の経済活動について調べる場合

- ・ 製造業を営む事業所の経済活動の実態がわかる。

統計調査名	経済センサスー活動調査	経済構造実態調査	鉱工業指数
主にわかること	製造品出荷額 (売上高) 従業者数 事業所数	製造品出荷額 従業者数 事業所数	生産活動の状況 需要動向 在庫状況
概要	全産業分野の売上金額などの経理項目を把握し、事業所・企業の経済活動を全国的及び地域別に明らかにしたもの	経済活動の状況を明らかにし、企業等に関する施策の基礎資料を得ることを目的とするもの	鉱工業製品を生産する国内の事業所における生産、出荷、在庫に係る諸活動の把握ができる
国値の有無	○	○	○
都道府県値の有無	○	○	○
市町村値の有無	○	○	×
調査周期	5年ごと	年次 (経済センサス実施年を除く)	月次
調査機関	総務省、経済産業省	経済産業省	経済産業省、都道府県

## 建設業の経済活動について調べる場合

- ・ 建設業を営む事業所の経済活動の実態がわかる。

統計調査名	公共工事前払金保証統計	建設工事受注動態統計調査	建設総合統計
主にわかること	公共工事請負金額 公共工事件数	民間や公共機関からの受注工事額	民間や公共機関の建設工事出来高
概要	前払金保証実績から公共工事の発注動向を把握することを目的としている	建設業者の建設工事受注動向及び公共機関・民間等からの受注額を把握できる	国内の建設活動を出来高ベースで把握することを目的としたもの
工事費	請負金額		出来高
国値の有無	○	○	○
都道府県値の有無	○	○	○
市町村値の有無	×	×	×
調査周期	月次		
調査機関	東日本建設業保証(株)等	国土交通省	

## 建設業の経済活動について調べる場合

### 建築物の状況について

- ・ 建築物の着工状況や滅失状況がわかる。

統計調査名	建築物着工統計	住宅着工統計	建築物滅失統計調査
主にわかること	建築物の数 床面積の合計	住宅戸数 床面積の合計	滅失建築物数 滅失建築物床面積 評価額
概要	建築物の着工状況を建築主、構造、用途等に分類して把握できる	着工建築物のうち、住宅の着工状況を構造、建て方、利用関係、資金等に分類して把握できる	建築物のうち老朽等により除却される建築物の状況を用途、構造等に分類して把握できる
対象建築物	着工建築物		滅失建築物
国値の有無	○	○	○
都道府県値の有無	○	○	○
市町村値の有無	○	○	×
調査周期	月次		
調査機関	国土交通省		

### 住宅や法人建物等の状況について

統計調査名	住宅・土地統計調査	法人土地・建物基本調査
主にわかること	住宅面積 住宅建築時期 空き家の数	所有面積 取得時期 利用状況 (土地：建物敷地、駐車場等 建物：工場、事務所等)
概要	住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態並びにこれらに居住している世帯に関する実態を調査したもの	法人業種別に土地や建物の所有状況や利用状況等を調査したもの
国値の有無	○	○
都道府県値の有無	○	○
市町村値の有無	△ ※1	△ ※2
調査周期	5年ごと	5年ごと
調査機関	総務省	国土交通省

※1 市、区及び人口1万5千人以上の町村が表章の対象

※2 政令指定都市、県庁所在地のみ

## 商業などの経済活動について調べる場合

- ・商業（卸・小売業）を営む事業所の経済活動の実態（売上高や事業所数等）がわかる。

統計調査名	経済センサス ー活動調査	商業動態統計調査	全国百貨店売上高	チェーンストア 販売統計
主にわかること	卸売業や小売業の売上高、事業所数	百貨店＋スーパーの商品別売上高、店舗数、大規模卸売店販売額	全国百貨店商品別売上高（雑貨、家庭用品等）	全国の部門別販額（食料品、衣料品等）
概要	全産業分野の売上金額などの経理項目を把握し、事業所・企業の経済活動を全国的及び地域別に明らかにしたもの	商業を営む事業所の販売額等を毎月調査することにより、商業（卸売業、小売業）の動向を把握することができる	日本全国の百貨店の売上高概況をまとめたもの。直近の百貨店業界の最新状況を示すもの	日本チェーンストア協会に加盟する会員企業の総販売額を集計したもの
調査対象	卸・小売業を含む全産業	商業 (卸・小売業)	全国の百貨店	日本チェーンストア協会に加盟するスーパーマーケット等
国値の有無	○	○	○	○
都道府県値の有無	○	○	×	×
市町村値の有無	○	×	×	×
調査周期	5年ごと	月次		
調査機関	総務省、経済産業省	経済産業省	日本百貨店協会	日本チェーンストア協会